

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年2月5日
松本地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	10	課題区分	C		
実施機関	松本地域振興局			担当課	企画振興課
事業名	近代化遺産のネットワーク化による情報発信事業			所属	電話 0263-40-1902
				E-mail	matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	松本地域の近代化遺産の観光資源化を図る。			
	現状と課題	平成28年に「拾ヶ堰」が世界かんがい施設遺産に登録され、平成30年に「牛伏川階段工」が完成後100周年を迎えるなど、管内の近代化遺産が注目を集めており、これらの近代化遺産の観光資源等としての活用が期待されている。 平成30年度には、関係機関等によるプロジェクトチームを設置し、これらの近代化遺産を関連付けて観光PRをするためのテーマ設定や、活用方法の検討を行った。			
	内容 (変更後の内容)	前年度の検討結果等を踏まえ、近代化遺産の観光資源化を図るため、以下の事業を実施 ・近代化遺産カード及びパンフレット作成・配布による情報発信 ・近代化遺産を巡るモニターツアーの開催			
	事業期間	平成31年4月		～	令和2年1月
	成果目標 (成果指標)	モニターツアー参加者数15名以上			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	近代化遺産の情報発信	近代化遺産カード・パンフレットの作成	655,525		
	モニターツアーの開催	ツアー企画運営委託費	396,057		
	合 計		1,051,582		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	・近代化遺産カード(12種類各1,000枚、プレミアムカード500枚)及びカードホルダー付きのカードマップ(5,000部)作成 ・近代化遺産カード増刷(3種類各2,000枚) ・近代化遺産カードマップ増刷(5,000部) ・近代化遺産モニターツアーの開催(砂防・農業水利遺産を巡るツアー)	・砂防・農業水利遺産、養蚕・製糸業遺産、ワイン醸造遺産及び教育遺産の4つのテーマに沿った近代化遺産カードを作成し、テーマ別に近代化遺産を巡りながらカードを収集する取組を実施。県外旅行者の誘客や近代化遺産施設等の来館者数の増加につながった。 ・旅行商品を開発するため、近代化遺産モニターツアーを実施。20名の参加者にアンケートに協力してもらい、貴重な意見を得ることができた。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方向性	近代化遺産を巡る旅行商品の開発を検討				